

衆議院議員候補 千葉県第1区(中央区・稲毛区・美浜区)
立憲民主党公認 連合千葉推薦

動けば変わる、
未来のために

たじま要 かなめ

日本はもっと良くなる。安心も夢も平和も。

Profile

たじま要のプロフィール

- 1961年 昭和36年9月22日生まれ O型
- 1985年 東京大学法学部卒業。NTT、世界銀行グループIFCなどに勤務(海外在住9年半)。
- 1991年 米国ペンシルベニア大学ウォートンスクールにてMBA。
- 2003年 民主党(当時)公募候補として衆議院選挙初当選。
- 2009年 3期目の当選。政権交代を実現し、事業仕分けを担当。
- 2010年 経済産業大臣政務官(9月~2011年9月)
- 2011年 原子力災害現地対策本部長として福島市で活動。事故対応・被災者支援に従事(6月~9月)
- 2012年 税制改正で経済産業部門を担当。エコカー減税・自動車重量税の軽減・中小企業支援税制を実現。
- 2013年 公職選挙法改正に取り組み、インターネット選挙運動解禁を実現。
- 2016年 超党派での議論をリードし、再犯防止法、自転車活用推進法、特別養子縁組促進法の成立を実現。
- 2017年 6期目の当選。
- 2020年から現在まで 立憲民主党結党に参画。党環境エネルギー調査会長、分散型エネルギー社会実現のための政策立案に携わる。科技特委員長、経済産業委理事、総務委員。

家族

千葉県稲毛区に在住。家族は妻、子ども3人、犬1匹

趣味

スキー、声楽、登山、テニス

好きな言葉

足るを知る(知足)



これは選挙運動用ビラのPDFバージョンです。
公職選挙法により印刷しての頒布・電子メール添付での送信は禁じられています。
ただし、SNSへのアップやLINE等メッセージアプリでの送信は可能です。

ネットでも
情報発信
しています!



公式ウェブサイト
<https://www.k-tajima.net>



比例区も
立憲民主党に



たじま要の 基本政策



これは選挙運動用ビラのPDFバージョンです。
公職選挙法により印刷しての頒布・電子メール添付での送信は禁じられています。
ただし、SNS へのアップやLINE 等メッセージアプリでの送信は可能です。

4つのシフトで 一人ひとりの所得と家族との時間を増やし、 活力あふれる心豊かな社会の構築を

- ✓ 先進国で唯一、過去30年間実質賃金が全然上がらない経済を変えよう
- ✓ 最低賃金が先進国で最低水準の政策を終わりにしよう
- ✓ 給与の男女格差が先進国で最大の現状を改めよう
- ✓ 非正規労働者や外国人労働者も公正公平に処遇しよう
- ✓ 介護・保育など誰もがますます必要とする仕事は精一杯に厚遇しよう

ヒューマンシフト HUMAN SHIFT

女性も男性も
等しく人づくりを
最重視する日本

我が国の政治が後回しにしてきた、子ども・子育てや介護、そして人づくり全般への予算配分や投資、制度的な拡充を他の先進国並みに強化し、全世代の暮らしの安心感を高め、同時に、世界有数の教育立国日本を実現します。

グリーンシフト GREEN SHIFT

地球環境を
守る経済で
リードできる日本

わが国のアキレス腱である 20 兆円以上の資源の海外依存を減らし、その分地域で経済を循環させ、中小・小規模企業の事業機会や、人々の雇用と所得を増やします。分散型エネルギーとともに持続可能な第一次産業の復権も果たしていきます。

アジアシフト ASIA SHIFT

アジア諸国と連携し
新たな豊かさや安心を
つくる日本

人口減少下での新たな豊かさや安心づくりのために、わが国が感謝され、真にアジアの人々の幸せにも貢献できる、わが国の文化・伝統と科学技術に根ざしたモノやサービス、そして人づくりをアジアに広げていきます。

デジタルシフト DIGITAL SHIFT

人口減少や少子化の
課題解決に
デジタルで挑む日本

AI社会を視野に入れ、政府と民間とが力を合わせ、次世代人材へのデジタル教育と現役世代へのリカレント教育を強化し、環境・エネルギーや医療・介護分野、第一次産業や観光などあらゆる分野にデジタル化とIT技術の導入を推進します。

衆議院議員候補 千葉県第1区(中央区・稲毛区・美浜区) たじま 要

動けば変わる、 未来のために



▲予算委員会で安倍元総理、菅前総理と対決。



▲コロナ禍で苦しむ事業者を救うための家賃支援法案を野党共同で提出。



▲エネルギー政策がライフワークです。写真は長崎の洋上風力。

コロナ禍で1つわかったこと、それは、政権与党の危機管理能力が実は低かったということです。総裁選で1つはっきりしたこと、それは、政権与党には自ら生まれ変わる気が全くなかったということです。今の政治は、自分たちの権力保持が第一。だから、利権と金権の政治も、世襲とお友達の政治も、忖度隠蔽改ざんの政治も、これからもずっと続いていきます。

でも、皆さん、こんな政治を続けていて本当に良いのでしょうか? いいはずがありません。なぜなら日本は今、先進国から脱落する瀬戸際にあるからです。なぜ日本だけ、実質賃金が下がり続けるのでしょうか? なぜ日本だけ、女性の平均賃金が男性のわずか7割なののでしょうか? なぜ日本だけ、最低賃金が先進国の中でも最低水準なののでしょうか?

18歳以上の私たち大人の責任で、こんな政治を今度こそ終わりにしましょう。そして私たじま要とともに、新しい日本の政治を始めましょう。日本を何よりも、教育や子育てなど人づくり最優先の国にします。また、人生後半の不安を減らし、医療や介護の負担を極力軽くします。そして、必要な財源を生み出す鍵となる自然エネルギー社会を構築します。

今の政権権力の延長線上に日本の未来は絶対にありません。本物の改革を、新しい政権政党とともに始める。これが日本の未来を救う唯一の道です。国政が変われば、日本はもっと良くなる。子どもたちに、もはやこれ以上のツケを回すのではなく、今よりも安心が広がり、希望が感じられる日本を引き継いで参りましょう。日本人ならそれができる。動けば変わる、未来のために。

田嶋 要